

子育てなら北九州市

全国主要都市の子育て環境を評価する2016年度の「次世代育成環境ランキング」で、北九州市が20政令市の中で6年連続の1位を獲得した。充実した小児医療体制や放課後児童クラブ（学童保育）の取り組みが高く評価されており、北橋健治市長は18日の定例記者

政令市中 6年連続

会見で「大変喜ばしいこと。市民が日本一と実感できる街が目標なので、一層の努力を続けたい」と述べた。ランキングは、男女共同参画に関する調査・研究を行う東京都のNPO法人「エガリテ大手前」が05年度以降、毎年実施。「出産環境」や「乳幼児保育」、「小児医療」など7項目に

昨年度「次世代育成環境ランキング」1位

小児医療 学童保育充実

次世代育成環境ランキング
2016年度
北九州市の調査項目別の順位

| | |
|--------|---------|
| 総合順位 | 1位(1) |
| 出産環境 | 4位(3) |
| 乳幼児保育 | 3位(5) |
| 児童福祉 | 9位(8) |
| 児童養護 | 5位(15) |
| 児童保育 | 10位(15) |
| 母子父子福祉 | 5位(5) |
| 小児医療 | 1位(1) |

※順位は20政令市中
()内は15年度の順位

ついで、待機児童数や医療施設の土日祝日の開所数など140種類以上のデータを基に評価を点数化して順位を決めている。影響人数の多い項目ほど点数が多く配分され、合計点で総合順位が決まる。

北九州市が「圧倒的に優れている」とされたのが小児医療の充実ぶり。他都市には土日祝日も含め24時間対応する救急医療施設が2カ所しかないのに対し、4カ所ある点などが高く評価された。15年度は15位に低迷した「児童保育」の項目も、希望する児童全員が放課後児童クラブを利用できるようにした実績などが評価され、10位に上昇した。北九州市は過去12回のランキングで、岡山市に次いで2位だった10年度を除き、1位を11回獲得している。エガリテ大手前の古久保俊嗣代表は「北九州市は名実ともにスローガンの『子育て日本一』を実感できる街」を達成している。政令市のリーダーとして頑張っ

【比嘉洋、井上卓也】